



2021 年 2 月 5 日

報道関係各位

同志社女子大学広報部広報室広報課

産学連携ブライダルプロジェクト（※1）
学生プロデュース！京都の文化を盛り上げるブライダル企画
「幸せの十分間 ―和ろうそくに願いを込めて―」発表会

この度、本学学芸学部メディア創造学科関口英里教授のゼミ（※2）生（メディア創造学科3年次生14名、2年次生13名）が、和・京蠟燭の老舗である、中村ローソク（京都市伏見区、(有)中村ローソク・田川広一氏）様との連携を、(株)TNCブライダルサービス（京都市中京区 代表取締役・木村俊昭氏）様に監修をしていただき企画した「幸せの十分間 ―和ろうそくに願いを込めて―」の発表会を下記の通り行います。

本企画は、和婚の減少や儀式的簡略化傾向により、京都の伝統工芸品需要が減少している現状をふまえ、「伝統産業の盛り上げの一助」として、学生のアイデアを活かして協力できることはないかという思いから企画したものです。本年度は「和ろうそく」に焦点を当て、結婚披露宴で定番化しているキャンドルサービスを独自にアレンジし、和婚に合う演出プランとして学生が企画・提案いたしました。（別紙参照）

当該ゼミ3年次生たちが2年次よりプロジェクトに取り組んだ集大成として、この度の企画発表に至るとともに、現2年生がその企画を具現化するために、セレモニーのプロデュースを行います。今回の発表会では、老舗料亭「東観荘」（京都市京都市東山区）様に会場をご提供頂き、模擬結婚式を行い、今回の演出を披露いたします。

また、今回のブライダル演出プランは(株)TNCブライダルサービス様より、プランに使用する独自規格のろうそく関連商品は中村ローソク様にて、商品化していただけることになりました。

マスコミ各社様には本学での取り組みについてご理解頂きたく、ご案内申し上げます。

開催日時・場所・内容の詳細は次のとおりです。取材にお越しいただける場合は、お手数ですが2月18日（木）17時までに別紙FAXを広報課(0774-65-8632)へご返送ください。

日 時 : 2021 年 2 月 19 日（金）10:50～
場 所 : 東観荘（京都市東山区八坂鳥居前東入円山町 614）
プログラム : 企画の説明および学生による実演

※1

【ブライダルプロジェクト 概要】

株式会社TNCブライダルサービスと関口ゼミ学生が連携し、結婚式の企画を考案するプロジェクト。2008年度から開始し、今年で13回目となるこのプロジェクトでは、毎年京都の伝統産業を取り入れた企画を考案しており、過去には香や扇子、京野菜を使用した演出をプロデュースしている。

※2

【関口英里ゼミ 概要】

現代都市の消費文化とメディアをめぐる状況について実践的なプロジェクトおよび研究を行う。理論的な学びだけでなく、企業や地域とのコラボレーションも積極的に取り入れ、社会に貢献する即戦力を身につけることも目標としている。

2年次ゼミでは毎年ブライダル企画の産学連携を行うとともに、ゼミ同様「プロジェクトプランニング演習」授業でも地域貢献と産学連携を推進し、独自商品の開発やイベント実施の実績がある。

同志社女子大学広報部広報室広報課／広報課長 渡邊一郎

電話 0774-65-8631

FAX 0774-65-8632

e-mail: koho-t@dwc.doshisha.ac.jp

○本リリースは、京大記者クラブ、京田辺・綴喜記者会の加盟社にお送りしています。

開催地：東観荘

京都市東山区八坂鳥居前東入円山町 614

同志社女子大学広報課宛
(FAX : 0774-65-8632)

2月19日(金) 10:50～
東観荘(京都市東山区八坂鳥居前東入円山町 614)

産学連携ブライダルプロジェクト
学生プロデュース！京都の文化を盛り上げるブライダル企画
「幸せの十分間 ―和ろうそくに願いを込めて―」発表会

取材連絡票

連絡先(ご氏名は取材代表者の方をお書きください)

貴社名: _____

所属部署: _____

ご氏名: _____

電話: _____

FAX: _____

2月18日(木) 17時00分までにFAXでご返送をお願いいたします

幸せの十分間

く和ろうそくに

願いを込めてく



同志社女子大学関口ゼミ × 有限会社中村ローソク 共同企画
TNC ブライダルサービス 監修

和ろうそくの灯りと共に最高の和婚を

「幸せの十分間」は和ろうそくの灯りにおふたりで幸せを誓い
福を願ってガラスの筒に封じ込めるオリジナル企画です。

125年以上の歴史を持つ中村ローソクの作品とともに
明るい未来へと続く十分間をご提供いたします。
キャンドルサービスに代わる和婚にもぴったりの演出で
皆様と大切な時空（とき）を共有しませんか。

式次第

- 壺 おふたりの人生のスタートとして、「福願書」に署名します。
- 貳 「名前入り和ろうそく」と「メモリアル和ろうそく」を燭台へ設置します。
- 参 これからの人生が明るくなるよう願い、おふたりで「メモリアル和ろうそく」に火を灯します。
- 肆 「メモリアル和ろうそく」からトーチに火を移します。
おふたりで各テーブルの和ろうそくに火を灯して周り、
幸せを共有していただきます。
- 伍 司会の合図で、おふたりと代表列席者さまで
同時にガラスの筒を被せ消灯し、幸せを封じ込めます。

